

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

| | |
|-----|--|
| 学会名 | 第63回日本植物生理学会年会 |
| 演題名 | Functional analysis of JAZs that specifically interact with JA receptor OsCOI2 in rice |
| 発表者 | ○Hideo Inagaki ¹ ※, <u>Emi Yumoto</u> ² , Kengo Hayashi ³ , Takuya Kaji ³ , Yousuke Takaoka ³ , <u>Masashi Asahina</u> ^{1,2} , Minoru Ueda ^{3,4} , <u>Koji Miyamoto</u> ¹ (1Grad. Sch. Sci. & Eng., Teikyo Univ., 2Adv. Instrum. Anal. Cent., Teikyo Univ., 3Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ., 4Grad. Sch. Life Sci., Tohoku Univ.) |
| 内容 | 本発表では、イネのジャスモン酸の受容において重要な働きを持つOsCOI2に特異的に相互作用するOsJAZの機能について報告を行った。過剰発現株の解析結果から、OsCOI2変異株と同様に擬似病斑の出現や稔性の低下がみられることが明らかになった。 |